

Rouge

映像学科
高山隆一

Rouge

Department of Imaging Art
TAKAYAMA Ryuichi

制作意図、過程、特徴

エリック・ロメールに敬意を表して始められた作者の一連の連作は本作で5作目を数える。ロメールの「喜劇と格言劇」シリーズの要素である若き女性の会話劇、簡単なシュチュエーション設定、映画的引用、そして印象的な格言。また、ヌーベル・ヴァーグの旗手が奇しくも到達した「グレースと公爵」(L'Anglaise et le Duc 2001年)のような古典劇への回帰。

本作品ではその近未来さに目が向きがちであるが、正統的古典会話劇を目指し、言葉が発する重要性を重んじた。また皮肉にもその発展した形として様々な言語が飛び交い、もはや統一性のないコミュニケーションの混乱は本作品の象徴であるとも言える。

また、本作品のもうひとつの目的は「朽ちていくものへの憧憬」である。主人公結花子の最新鋭ではない肉体改造、古典化され実用的ではないラテン語。最新鋭ではない既製品の結花子の装備。本来、未来の戦闘において一人で銃撃戦を行うことさえ、接近戦の常識から考えられない行為かもしれない。

一方の美夏は簡素な衣服に纏いその無防備を曝すしかない。無理矢理に施された蝶のタトゥーは彼女の肉体と精神に大きな傷跡を残す。

滅びていく風景。人間の狂気。その中で何かに想いを託す二人。それらの中で魂の高みを描くことを試みた。

「Rouge」採録のたより

脚本・監督・・・高山隆一

結花子・・・渋谷宏美

美夏・・・坂口佳澄

○字幕

ANOTHER TIME

ANOTHER PLACE

(ごじかの・・・物語)

○ドキュメンタリー

歩く結花子 (30) の視線

○部屋

美夏 (20) の太腿の蝶のタトゥー。

それを撫で回す男の手。

男の手には蜘蛛のタトゥー。

○タイトル『Rouge』

○部屋

汚れた部屋にベッドとその隣に食料や果実。

ベッドに汚れたロンピース姿で横たわる美夏。

美夏の足元に立つマスク姿の重業備の結花子。

美夏、ロンピースの裾が太腿までまくれ上がっている。

太腿に蝶のタトゥー。

目を開ける美夏。

人の気配に身を固くする美夏。

マスクを外す結花子。

太腿の蝶のタトゥーを見つめる結花子。

結花子、しゃがみこみ、

結花子、裾を下げてあげる。

結花子「私は一日に5人。その内、3人は味方。」

○部屋

横たわる美夏と装備を解いた結花子。

結花子、古いソファアード文庫本を読んでいる。

表紙は「ガリア戦記」(フランス語・英語対訳)

美夏「動けない・・・どこにも行けない。」

結花子「それはお互い様……。血の輸出って知ってる？ もう行くことも戻ることもできない。」

美夏「撃てるの？」

拳銃を握り締める結花子。

結花子「引き金を引いただけだったら男も女も同じ。だから選んだ。」

美夏「……」

結花子「ただ自分を守ってるだけ。」

美夏「……守れる人はいい。……」

結花子、ナイフを渡す。

結花子「相手に使っても自分に使ってもかまわないから。」

弱弱しくナイフを受け取る美夏。

美夏「私は……」

結花子、ベッドに腰掛け美夏の方に優しく手をかける。

結花子「神は汝の悪しき者の罪より汝を解き放つなり。神は天使の翼にて汝を包み、汝を守り看み（はぐくみ）たもう。」

○廃墟

外観

廊下や無人の部屋

男の声 A「今日は俺が一番だからな。最初の顔がいいんだよ。」

男の声 B「あの蝶でもうまともな男には相手にはされなげ。」

男の声 C「顔はやめろよ。売る時叩かれるからな。」

男の声 D「死にたいなんて思わせるなよ。考える前にやりまくれ。」

○部屋

結花子、ルーシコを取り出して渡す。

受け取る美夏。

結花子、笑いながら

結花子「おかしいでしょ。こんなの持つてて……」

美夏、ルーシコを見つめ、結花子に向かって

美夏「あなたは？」

結花子「いいの。(手を胸に当てて) 我が身を飾るに足るは」の魂のみ。」

微笑む結花子。

ライフルを見ながら

結花子「できるだけ頑張ってみるけどおそらく20分が限界……」

(結花子、美夏を見つめ) その間に一番きれいになって……。せよつなら。」

結花子、美夏を見つめる。

美夏、結花子を見つめる。

結花子「あなたを守る理由(りゆつ) はずこと前からわかっていたの。」

結花子、外に出る。

ルーシコを握り締める美夏。

○ドライエリア

鉄のドアに対峙する結花子。

シャツの脇腹をめくる。

そこには皮膚に埋め込まれているディスプレイボタン。

キーボードのディスプレイ表示。

「鎮痛剤 体内残量 4% 止血剤 体内残量 2%」(ディスプレイ上語)

「シリアルナンバー RT-196504180153 メンテナンス期間が終了しています。」(Hスベの口上語)
ディスプレイのボタンを操作する結花子。

苦笑いする結花子。

真剣な表情で鉄の扉に向かう結花子。

○部屋

結花子を見送り、ルーシコを見つめ、握り締める美夏。

○廃工場

結花子、大きくため息を付く。

目をつむる。

結花子「理(ことわり)なくして我を抜くことなかれ。誉れなくして我を納めることなかれ。」

陰から飛び出し射撃を開始する結花子。

○部屋

美夏、ベッドから立ち上がり鏡に向かう。

○廃工場

銃撃をする結花子。

腹部を打たれ、瓦礫の陰に隠れる。

被弾する瓦礫。

耐える結花子。

○部屋

美夏、ルーシコを唇に塗り始める。

○廃工場

結花子、再び前に出て射撃をする。

膝を撃たれる。

地面に転がる結花子。

○部屋

美夏、ルーシコをぬり続ける。

○廃工場

倒れた結花子、起き上がる。

○部屋

ルーシコを塗り続ける美夏。

○廃工場

壁に寄りかかり撃ち続ける結花子。
ライフルが空になる。
ライフルを投げ捨てる。
拳銃に持ち替える。
両手で撃ち続ける結花子。
肩を敵の銃弾で射抜かれる。

○部屋

鏡の中の美夏
実物の美夏

○廃工場

左手で意識が朦朧として呆然と撃ち続ける結花子。

○部屋

ルージュを塗った美夏がマットレスの上で仰向けになっている。
胸の上に結花子のナイフ。
ゆっくり目を醒める美夏。
人の気配。
目を開ける美夏。
傷だらけの結花子。
結花子「きれいね。オアティーリア。」
美夏 ゆっくり起き上がり微笑む。

(14分)
フルHD収録・完成品
スチール方式



1



2



3



4



5



6



7



8



9



10



11



12



13



14



15



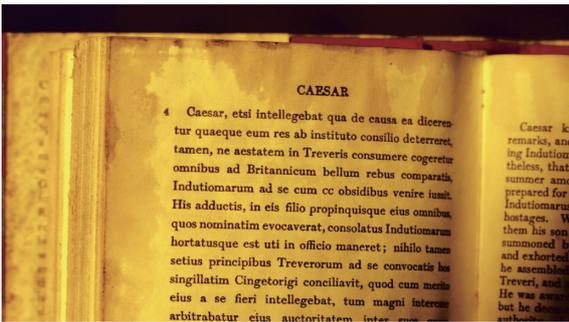
16



17



18



19



20



21



22



23



24



今日は俺が一番だから
最初の顔がいいんだよ

25



あの蝶じゃ もうまんも男には
相手にすれなかせ

26



顔はやめろよ
売る時に売られるからな

27



死にたいなんて思わせるなよ
考えさせる前にやりまくれ

28



29



30



31



32



33



34



35



36



37



38



39



40



41



42



43



44



45



46



47



48



49



50



51



52



53



54



55



56



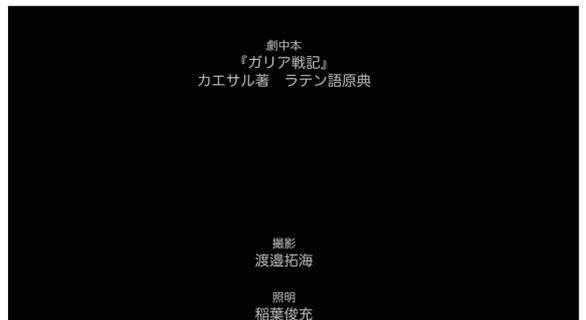
57



58



59



60

録音
白井勝
整音
光地拓郎
スクリーンライター
堀北昌子
編集
小堀由起子
メイク
薬本勝彦
衣装
やまざきようこ

61

特殊メイク
千葉美生(TOXIC)

音楽
宇塚博之
エンディング曲
『Re:Hope』
作詞/作曲 宇塚博之
編曲 宇塚博之 鈴木直也
唄 ひとり

62

助監督
三本松晃
中野 岳
坂田 航
制作
辻 秋之
制作助手
山岸奏与香
竹淵涼花
益子大宙
撮影助手
平賀敬人
星 智教

63

照明助手
足達豊
三浦雄太
松木優亮
録音助手
松倉瑛輝
美術助手
保坂瑞季
古屋ひな子
ガンエフェクト助手
竹田爽輝

64

協力
学而社
ニコニコフィルム
日本エスプレント協会
合同会社TOXIC
亀岡哲郎
元 彩人
飯森則裕
小林祐司
城田 征
仙田麻子
山川直人

65

監督・脚本
高山隆一

66

©2014 Takayama Ryuichi

67